

「SNSを活用した情報発信」

開催日：令和6年6月25日（火） 申込締切日：令和6年6月4日（火） 会場：株式会社宮崎県ソフトウェアセンター

1 | カリキュラム内容

推奨対象者：ITを活用した情報発信に取り組む方

ねらい：広報に用いるSNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)の利用方法と、ネット炎上
が企業及び従業員に与える損害や被害に関する事例を通してSNSに潜む危険性を理解
し、SNSの正しい活用方法と情報発信方法を習得する。

使用ソフト：Microsoft office 2019ver（PCは実施機関にて準備いたします。）

基本項目	主な内容
1 SNSの活用	(1) SNSとは SNSの種類 Instagramを例として説明 アプリインストール
2 情報発信	(1) 写真や動画の投稿 投稿に欠かせない機能 (2) タグをつけてみよう ハッシュタグ、友だちタグ (3) ストーリーの投稿 ストーリーの投稿
3 SNSの危険性	(1) SNSにおける炎上 炎上のパターン (2) SNSの炎上を防ぐための方針 重要な情報のやり取りをしない 他人のプライバシーや個人情報を発信しない

※受講者の当日のご様子を見て、主な内容を変更・追加する場合がございます。

2 | 講師紹介



中村 紘弥 / 株式会社宮崎県ソフトウェアセンター

ヘルプデスクの会社でクライアントのインシデント解決業務を行う。その後、フリーランスとして独立。主にウェブデザイン/ウェブディレクションを行う。また、外郭団体、自治体へSNS講座を多数実施。SNS活用の広報や投稿のポイント、写真加工など講師を担当している。

カリキュラム作成のポイント・ひとこと

広報活動で企業がより活用できるInstagramにフォーカスをあてて、投稿、タグ付けなど情報発信を学んでいただく構成にて実施します。投稿の際の危険性、炎上についても危険と隣り合わせという認識をお伝えできればと思います。